

社団法人 南足柄市シルバー人材センター
平成22年度 事業報告

1. 概況

年々高齢化社会が進む中、本年度も「働くことを通じて、高齢者の生きがいづくりの充実及び福祉の増進を図り、もって高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与する」ことを目的に、業務並びに新入会員の加入推進、さらには普及啓発活動等に積極的に取り組んでまいりました。

具体的には、専門部会（総務・事業）やシルバーまつり実行委員会等による会員主体の事業運営を柱に総会や就業相談会を実施。また「シルバーまつり」や「はればれ市」の開催により、センターの活動内容等について積極的なPRをいたしました。事業の普及に努め、会員の自発的な意欲の盛り上がりにより実施している「シルバー奉仕活動」は、本年実施したおかもと福祉館とむつみ幼稚園で32回目を数えております。

しかしながら、事業実績は一般家庭からの受注件数の増加はあったものの、企業からの継続事業の打ち切り、公共事業の縮小などマイナス要因により、受注件数 1,459 件、契約金額 91,014,428 円、就業延人員 25,343 人日、会員数 331 人と前年実績を下回ることになりました。

また、センターにとっては会員の働く場の提供が重要な要素であります。本年度中に就業した会員は 283 名となり、就業率は 85.5%となったところであります。今後とも就業率の向上に努めてまいります。会員自らも積極的に新たなる就業についても前向きにご協力いただきたいと思います。

2. 事業実施報告

(1) 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望するための、就業機会の確保及び提供する業務

できるだけ多くの会員に就業機会を提供できるように、次の事業を実施した。
詳細は、別表1のとおりである。

ア 「シルバーまつり」や「はればれ市」の開催、「奉仕活動」の実施を通じ、センター事業の周知に努め、新入会員と受託事業の増加を図りました。

「第4回シルバーまつり」

日 時 平成22年10月23日

(会員趣味の作品展は、10/18～10/23開催)

会 場 おかもと福祉館 全館及び敷地内
来場者数 約 350 人
内 容 販売（露地野菜、竹細工、リサイクル自転車、刃物研ぎ等）
実演・体験（網戸の張替え、垣根結び、ロープの結び方、
パソコン体験、子どもの昔遊び）
相談（入会相談、仕事依頼等）
展示（会員 趣味の作品展）
模擬店（焼きそば、焼き鳥、ポップコーン、飲み物、カレー、射的）
抽選会
参加人員 71 人

「はればれ市」

日 時 平成 22 年 12 月 18 日
会 場 おかもと福祉館 全館及び敷地内
来場者数 約 100 人
内 容 販売（露地野菜、竹細工、リサイクル自転車、刃物研ぎ等）
参加人員 20 人

「奉仕活動」

地域社会への貢献とセンターPRを主旨として2回実施した。

日 時 平成 22 年 9 月 29 日
場 所 南足柄市おかもと福祉館
内 容 敷地内整備（植木の手入れ・草刈り・草取り等）
参加人員 55 人
日 時 平成 22 年 11 月 5 日
場 所 むつみ幼稚園
内 容 敷地内整備（植木の手入れ・草取り等）
参加人員 41 人

イ 一般家庭からの受注を獲得するため、一般家庭に就業した際、会員自らがチラシを配布しながら異なる仕事を獲得し、併せて、近隣への口コミにより新規の受注拡大に努めました。

ウ 市広報誌や新聞折り込みタウン誌などを利用し、センター事業のPRを行いました。

エ 適正就業の推進（長期就業の是正・就業交替）、ワークシェアリングの推進により就業機会の確保に努めました。

オ 「就業相談会」の実施、「お知らせ版・お仕事紹介コーナー」の活用等により、公平な就業機会の提供に努めました。

就業相談会の開催

未就業会員及び新入会員の希望者に対して、総務部会が中心になり個別面談をして、就業の希望や悩み等の聞き取りを行い就業機会増に努めた。

日 時 平成22年8月10日

場 所 おかもと福祉館

参加人員 11人(未就業会員66名中)

カ 受注の多い職種を対象に、「職群班」を組織し、会員による自主的、主体的な事業運営を促すとともに、多くの会員が就業できるよう、受注体制の整備を推進しました。

職 群 班 6班：108人(屋外作業班、子育て班、体育センター班等)

(2) 臨時的就業かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望するための無料職業紹介事業
(本年度実績は無し)

(3) 臨時的就業かつ短期的な就業及びその他の軽易な就業に係る就業に必要な知識及技能の付与を目的とした講習

会員技能習得講習会

緑地管理講習会

日 時 平成22年6月29日/30日・11月24日/25日

会 場 要定川ふれあい公園

内 容 実技指導

講 師 小澤 健蔵 会員

参加人員 190人

子育て支援講習会

日 時 平成23年2月24日

会 場 子どもの安全への心くばり

内 容 講義及び施設周辺の安全確認

講 師 矢内 都代子 氏(看護師)

参加人員 21人

(4) 臨時的就業かつ短期的な就業及びその他の軽易な業務に係る就業を通じて、生きがいの充実及び社会参加の推進を図るための事業

ア 毎月実施する入会説明会(第3水曜日)にて、センター事業の趣旨等を理解していただくとともに、共働・共助での就業を促し、仲間との親睦・交流の大切さ

を説明し、会員数の増加に努めた。

説明会参加者 42名 入会者33名(対前年比 31名)

イ 会報「いきがい」の発行、ホームページを活用し、幅広い情報を提供しました。

会報編集委員会を組織し、会報「いきがい」第23号の発行をした。配布先は会員限定とせずに、公共施設や企業にも配布してセンター活動の周知に努めた。

当センターホームページの管理を会員で組織するパソコン同好会に委託して、常に最新情報に更新できる体制を整えた。

公式 Web サイト <http://www.sjc.ne.jp/ashigara/>

ウ 事業普及啓発活動を推進するとともに、「奉仕活動」、「子ども見守りボランティア」等の社会参加を推進しました。

子ども見守りボランティア

毎月第3金曜日に南足柄・岡本・福沢各地区で、「不審者に行動を起こさせない地域環境づくり」をめざして、学校やその周辺で子どもを見守り、挨拶運動等を行った。

回数 11回 / 登録人員 25人

(5) 前4号のほか、多様な就業機会の確保及び地域社会、企業等における能力の活用事業

ア 公共や民間事業所からの受託が減少する中、自主事業を育成し就業機会の確保に努めました。

自主事業	内容
はればれ市	農産物・工芸品の販売
ばーば倶楽部(子育て支援)	一時預かり保育
刃物研ぎ・注連縄飾り	出張刃物研ぎ
リサイクル自転車	放置自転車等の再生/販売
パソコンヘルプデスク	パソコン教室

イ 市の市民活動推進室と連携し、様々な分野の市民活動やボランティア活動、技術や経験を生かし地域の活性化につながる活動の支援をしました。

(6) その他目的を達成するための事業

ア・安全就業

安全・健康講習会の開催

日 時 平成23年3月24日

会 場 おかもと福祉館
 内 容 安全教室「事故発生状況・シルバー保険について」
 講 師 津田滋生職員（安全就業推進員）
 参加人員 107人

事故発生状況

傷害事故 1件（蜂刺され）
 損害賠償 1件（刈払機での石飛びで駐車車両を傷つけた）

イ．賛助会員の加入推進

市内企業等に対し加入促進に努め、下記のとおり協力を得ることができた。

（賛助会費 1口 3,000円）

賛助会員入会状況 企業・団体 8件 / 18口

賛 助 会 員
株式会社 中商
社会福祉法人足柄福祉会 草の家
富士ライト 株式会社
有限会社 中戸川塗料店
社会福祉法人 南足柄市社会福祉協議会
富士フィルム生活協同組合
富士フィルム健康管理センター
中沼コスモス学園

（入会順）

ウ．会員活動への支援（互助会、サークル活動等）

3．会員の状況

平成23年3月31日現在の会員数は331人で、詳細は別表2のとおりである。